

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あおぞら		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 27日		～ R7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	R7年 1月 27日		～ R7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さんやご家族の意向に沿った支援計画の作成や支援方法。	送迎時や定期面談、SNSを通して日々お子さんの細かな共有をさせて頂いています。保護者さんが抱える課題の発信に迅速に対応し、各場面に応じた声掛けや促しをご提案致します。ご家庭で、お子さんや保護者さん自身が「出来た」達成感やスモールステップを感じられるよう取り組んでおります。	ご家庭や事業所内で見られる、お子さんの気づきや変化を細かく共有し、必要に応じて面談、関係機関との連携を深めていきます。保護者さんのニーズや意向に伴い、計画の作成を行い、より良い支援へ繋げられるよう努めて参ります。
2	事業所内でのイベントや行事の充実。	春夏秋冬に合った季節の行事をお子さんや保護者さん参加型のイベントを設けています。自然に触れ伸び伸びと過ごせる活動設定や、お子さんの成長様子を身近に感じられるよう取り組んでおります。	地域の皆様のご協力の元、作品展やミュージックライブ、新しい行事等を取り入れ、事業所内での活動内容を周知して頂けるよう努めます。また子どもたちが自然と触れ合える環境を大切に、保護者さんがご家庭以外の環境での、お子さんの成長や輝きを感じられるよう努めて参ります。
3	お子さんが安心して通所できる環境整備。	固定された活動にならない様、職員間での意見交換やお子さんの趣のある活動を取り入れ、自ら楽しんで参加できるよう努めています。また、保護者さんのニーズに沿わせて頂き手先や身体を使った活動、リトミック等、多様な活動を取り入れます。	子ども主体に、楽しんで参加できる活動の提示や尊重を行い、保護者さんのニーズや意向に沿った支援やサポートをさせて頂けます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や保育所などの関係機関との交流する機会が少ない。	事業所内での活動や取り組みの発信が不十分な為。	保護者さん同意の元、事業所で取り組む行事等をプライバシーを考慮しながら地域の皆様にご周知して頂き交流できる機会を設けるよう努めて参ります。
2	保護者会などで保護者さんでのコミュニケーションツールの場や研修機会が少ない。	個別でのコミュニケーションツールが主となっている。	開催日や内容等を保護者さんへ事前にアナウンス、気兼ねなく参加できるような環境整備を整えて参ります。
3	療育スペース(主となる活動場所)の広さや環境整備の充実さ。	主となる活動スペースが一室になり、定員によっては狭く感じてしまう場合がある。	活動内容やその日の定員によって、2階療育スペースを開放し安全面に考慮し、落ち着いて活動できる環境を整えて参ります。